

令和2年度（2020年度）  
教育施策の状況  
【統計資料集】

---



# 【ビジョン はちおうじの教育 施策体系図】

教育目標・基本方針	基本理念	今後10年間を通じてめざす教育の姿／ 施策展開の方向	今後5年間に取り組む施策	
<b>教育目標</b> 『あふれる元氣・かがやく心・仲間とともに・はばたけ未来へ』	誰もが生涯にわたって学びあい 自分の「みち」を自信をもってあゆむ力を育む はちおうじの教育	<b>1 はちおうじっ子の「生きる力」の育成</b>		
		1 確かな学力の育成	1 基礎・基本の定着と学ぶ意欲の向上	
		2 豊かな心の育成	2 自分を大切に、他者を思いやる心の育成	
			3 いじめ防止対策の推進	
			4 感性や創造性を育む活動の充実	
			5 部活動の充実	
			6 食育の推進	
		3 健康なからだ・体力の育成	7 体力向上と健康教育の充実に向けた取組の推進	
			4 一人ひとりのニーズに応じた教育の推進	8 特別支援教育の充実
				9 登校支援の充実
		10 帰国・外国人児童・生徒への就学の支援		
		11 教育の機会均等の確保		
		12 幼児期からの教育の推進		
		5 円滑で継続性・連続性のある教育の推進	13 義務教育9年間の系統性のある教育の充実	
		6 夢や志をもち挑戦する力を育む教育の推進	14 社会で活躍できる多様な力を育成する教育の推進	
			15 一人ひとりのキャリア形成と自己実現に向けた教育の推進	
		<b>2 学校・家庭・地域の連携による教育力の向上</b>		
		7 学校における指導体制の向上	16 教員の資質・能力の向上	
		8 家庭・地域の力を活かした教育の推進	17 学校の組織力向上	
			18 地域運営学校の充実	
			19 多様な地域の人材と協働した教育活動の推進	
			20 学校だけでは解決が困難な問題に対する支援	
			21 子どもの安全・安心の確保	
			22 家庭教育支援活動の推進	
			23 放課後の子どもの居場所づくり	
		9 学びを支える環境づくり	24 学校の再編	
			25 学校施設の充実	
			26 学校ICT環境の充実	
			27 学校における働き方改革の推進	
		<b>3 いくつになってもともに学び続けられる生涯学習環境の充実</b>		
		10 市民がつながる生涯学習の推進	28 誰もが学べる環境づくり	
			29 学びから広がる地域づくり	
			30 学びを支える基盤づくり	
		11 「いつでも、どこでも、だれでも」読書に親しめる環境づくり	31 読書のまち八王子の推進	
		12 誰もが楽しめる生涯スポーツ・レクリエーション	32 ライフステージ等に応じたスポーツの推進	
			33 スポーツをする場の整備・確保	
			34 スポーツ情報の充実	
			35 スポーツを活用した地域づくりと八王子の魅力発信	
36 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けたアクションとレガシー				
13 市民が誇れる歴史と伝統文化の継承	37 歴史文化の保存・継承と活用			
	38 文化財関連施設の拡充			



# 1 はちおうじっ子の「生きる力」の育成

## 1 確かな学力の育成

	頁
<b>施策1 基礎・基本の定着と学ぶ意欲の向上</b>	
アシスタントティーチャー配置状況	64
学力定着度調査 正答率	64
土曜日及び放課後等の学習支援事業実施状況	64
中学3年生の習得目標値未達の生徒数	65
習得目標値未達の児童・生徒を減少させるための組織的 ・効果的な取組を実施している学校数	65

## 2 豊かな心の育成

<b>施策2 自分を大切にし、他者を思いやる心の育成</b>	
自分という存在を大切に思っている児童・生徒の割合	66
<b>施策3 いじめ防止対策の推進</b>	
相談できる大人が1人以上いると回答した児童生徒の割合	66
「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと 思う」という質問に「あてはまる」と答えた児童・生徒の割合	66
<b>施策4 感性や創造性を育む活動の充実</b>	
学校司書の配置状況	66
<b>施策5 部活動の充実</b>	
中学生の部活動参加率及び部員数ベスト5	67
部活動指導員報酬	67
部活動指導補助員（外部指導員）謝金	67
生徒への交通費補助	67

### 3 健康なからだ・体力の育成

#### 施策6 食育の推進

小学校給食における取組	68
中学校給食実施状況	68
毎日朝食を食べている児童・生徒の割合	68

#### 施策7 体力向上と健康教育の充実に向けた取組の推進

体育の授業のほかにも運動をしている児童・生徒の割合	69
中学生「東京駅伝」大会結果	69

### 4 一人ひとりのニーズに応じた教育の推進

#### 施策8 特別支援教育の充実

特別支援学級在籍児童生徒数等の推移	70
特別支援学級新規設置状況	71
特別支援学級の指導補助員等の状況	71
学校サポーター・特別支援教育ボランティアの登録状況	72
認証学校サポーターの状況	72
令和2年度合理的配慮（人的配置）の状況	72
特別支援教育巡回相談の状況	73
就学相談の状況	73
令和2年度 就学相談調整会議の状況	73
教育相談実施状況	73
令和2年度 来所相談の内訳	74
相談内容の推移	74

#### 施策9 登校支援の充実

小・中・義務教育学校の不登校の児童・生徒数	75
令和2年度の不登校児童・生徒の学年別人数内訳	75
不登校関連機関の利用者数	75
高尾山学園に在籍する児童・生徒の状況	75
高尾山学園人員配置状況	76
スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー配置状況	76
スクールソーシャルワーカー活用事業の実施状況	76
不登校児童・生徒のうち、スクールソーシャルワーカーによる継続支援を受けている児童・生徒の割合	76

<b>施策10 帰国・外国人児童・生徒への就学の支援</b>	
日本語学級（通級）在籍児童・生徒数	77
帰国・外国籍等児童・生徒の就学時支援者の派遣状況	77

<b>施策11 教育の機会均等の確保</b>	
就学援助の認定状況	78
奨学資金の支給状況	78
奨学資金支給額の推移	79
奨学資金申請者数等の推移	79
災害給付の状況	79
学校選択制の運用状況	80

## 5 円滑で継続性・連続性のある教育の推進

<b>施策12 幼児期からの教育の推進</b>	
就学支援シート利用の推移	82

<b>施策13 義務教育9年間の系統性のある教育の充実</b>	
小中一貫校等の状況	82
いずみの森義務教育学校の指導体制及び指導方法に満足していると回答した生徒及び保護者の割合	82

## 6 夢や志をもち挑戦する力を育む教育の推進

<b>施策14 社会で活躍できる多様な力を育成する教育の推進</b>	
英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとしている生徒の割合（中学1年生時）	83

<b>施策15 一人ひとりのキャリア形成と自己実現に向けた教育の推進</b>	
夢や目標を持っている児童・生徒の割合	83
中学校職場体験実施状況	83

# 1 確かな学力の育成

## 施策1 基礎・基本の定着と学ぶ意欲の向上

### ■アシスタントティーチャー配置状況

区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
配置した学校数	25校	30	33	36	42
配置した人数	25人	30	33	36	42

### ■学力定着度調査 正答率

単位 (%)

区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
小学4年生 国語 「言語事項」	65.9	57.1	74.4	74.1	66.9
小学4年生 算数 「数と計算」	74.6	80.2	65.6	64.4	65.6
中学1年生 国語 「言語事項」	71.9	80.6	71.1	65.1	66.5
中学1年生 数学 「数と計算」	76.9	72.4	77.2	74.9	69.4

### ■土曜日及び放課後等の学習支援事業実施状況

区 分		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	
小学校	土曜・放課後等の学習支援実施校数	40校	46	50	44	27	
	学 校 実 施	実施校数	40校	38	42	38	21
		ボランティア活動延人数	1,594人	2,064	2,322	2,047	888
	学校運営協議会実施	実施校数	—	25校	27	23	12
ボランティア活動延人数		—	1,093人	827	712	372	
中学校	土曜・放課後等の学習支援実施校数	32校	31	31	28	20	
	学 校 実 施	実施校数	32校	30	29	24	20
		ボランティア活動延人数	1,274人	1,601	1,771	1,621	1,155
	学校運営協議会実施	実施校数	—	13校	18	14	4
ボランティア活動延人数		—	667人	563	328	32	

※土曜・放課後等の学習支援が学校運営協議会の補助対象事業となったのは、平成29年度から

■ 中学3年生の習得目標値未満の生徒数 単位(人)

区 分	29年度	30年度	元年度	2年度
国語	228	194	373	—
数学	680	496	420	—

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため調査(国実施)を中止した。

■ 習得目標値未満の児童・生徒を減少させるための  
組織的・効果的な取組を実施している学校数

区 分		元年度	2年度
小学校	校数	3校	69校
	割合	4.3%	100.0%
中学校	校数	3校	37校
	割合	8.1%	100.0%
義務教育学校	校数	1校	1校
	割合	100.0%	100.0%
全体	校数	7校	107校
	割合	6.5%	100.0%

## 2 豊かな心の育成

### 施策2 自分を大切にし、他者を思いやる心の育成

#### ■自分という存在を大切に思っている児童・生徒の割合

単位 (%)

区分	29年度	30年度	元年度	2年度
小学校4年生	82.3	84.1	83.1	82.3
中学校1年生	71.0	72.9	73.4	73.7

※平成29年度より調査開始

### 施策3 いじめ防止対策の推進

#### ■相談できる大人が1人以上いると回答した児童生徒の割合

単位 (%)

区分	30年度	元年度	2年度
小学校	99.9	99.6	98.4
中学校	99.8	99.4	97.5

※平成30年度から調査開始

#### ■「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」という質問に「あてはまる」と答えた児童・生徒の割合

単位 (%)

区分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
小学生	80.7	80.5	86.0	85.2	—
中学生	73.3	70.2	76.9	74.1	—

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため調査を中止した。

### 施策4 感性や創造性を育む活動の充実

#### ■学校司書の配置状況

区分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
学校司書数	27人	27	27	27	27
小学校数	70校	70	70	70	69
中学校数	38校	38	38	38	37
義務教育学校数	—	—	—	—	1校
計	108校	108	108	108	107

## 施策5 部活動の充実

### ■中学生の部活動参加率及び部員数ベスト5 (上段は運動部、下段は文化部)

区分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度		
参加率	89.2%	89.7%	82.7%	83.4%	82.6%		
部員数ベスト5	1位	バスケ	バスケ	バスケ	バスケ	バスケ	1,117人
						バドミントン	
		吹・ブラ	吹・ブラ	吹・ブラ	吹・ブラ	吹・ブラ	996
	2位	陸上競技	陸上競技	バドミントン	陸上競技	—	—
		美術	美術	美術	美術	美術	841
	3位	バドミントン	バドミントン	陸上競技	バドミントン	陸上競技	1,047
		理科	理科	技術	P C	P C	177
	4位	テニス	テニス	テニス	テニス	サッカー	760
		演劇	英語	ボランティア	ボランティア	ボランティア	151
	5位	サッカー	サッカー	サッカー	サッカー	卓球	738
ボランティア		ボランティア	P C	英語	英語	137	

※バスケ…バスケットボール、吹・ブラ…吹奏楽・ブラスバンド、P C…P C・コンピュータ

### ■部活動指導員報酬

区分	30年度	元年度	2年度
配置校	4校	8	12
人数	4人	9	12
金額	3,472,360円	5,814,400	4,648,800

### ■部活動指導補助員（外部指導員）謝金

区分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
人数	206人	220	193	182	166
金額	11,631,000円	11,540,000	9,748,000	10,385,000	6,674,000

### ■生徒への交通費補助

単位（円）

区分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
スポーツ大会派遣費	32,098,868	33,110,985	31,736,065	30,908,290	9,270,350
文化コンクール派遣費	1,810,160	1,890,750	3,519,574	2,752,059	216,360
計	33,909,028	35,001,735	35,255,639	33,660,349	9,486,710

### 3 健康なからだ・体力の育成

#### 施策6 食育の推進

##### ■小学校給食における取組

区 分		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
自校方式※1		68校	67	67	67	67
親子方式		1校	1	1	1	1
デリバリーランチ方式		—	2校	2	2	1
センター方式		—	—	—	—	1校
平均 実施回数 ※2※3	給食	191回	192	194	175	160
	うち米飯	148回	149	152	134	120
夏休み親子料理教室 ※4		893人	893	1,576	1,756	—
		26校	43	55	50	—
地場野菜 利用状況 ※5	八王子産 平 均	16.2%	16.5	19.7	26.3	28.3
	都内含む 平 均	18.5%	18.9	21.2	27.3	29.1

※1 義務教育学校（前期課程）含む。

※2 デリバリーランチ方式を除く。

※3 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止による学校の臨時休業により、令和2年3月～6月12日まで給食を停止したため、給食実施回数が少ない。

※4 令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため実施できなかった。

※5 地場野菜利用状況は、自校方式・親子方式の中学校も含む。

##### ■中学校給食実施状況

区 分		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
自校方式 ※1※2	実施校数	3校	2	2	2	2
	喫食率	98.65%	98.42	98.40	98.77	96.82
親子方式	実施校数	4校	4	4	4	6
	喫食率	86.09%	92.53	92.99	94.87	95.08
デリバリーランチ 方式※1	実施校数	30校	32	32	32	19
	喫食率	22.56%	22.41	22.45	22.23	22.40
センター方式	実施校数	—	—	—	—	11校
	喫食率	—	—	—	—	97.07%
夜間中学生の補食	喫食数	5,686食	4,033	3,162	3,057	1,902

※1 平成29年度、加住小中学校（加住中学校）は、実施校数はデリバリーランチ方式に含め、喫食率は自校方式に含める。

※2 義務教育学校（後期課程）を含む。

##### ■毎日朝食を食べている児童・生徒の割合

単位（％）

区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
小学生	87.9	87.1	85.5	86.7	—
中学生	84.5	83.4	79.8	82.7	—

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため調査せず。

## 施策7 体力向上と健康教育の充実に向けた取組の推進

### ■体育の授業のほかにも運動をしている児童・生徒の割合 単位(%)

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
小学4年生	82.8	84.3	85.5	84.8	84.8
中学1年生	80.1	82.4	80.8	79.3	74.3

### ■中学生「東京駅伝」大会結果 単位(位)

区分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
男女総合	3	2	1	2	—————
男子	4	3	1	3	
女子	2	1	1	2	

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため開催されなかった。

※本大会は令和2年度をもって終了となる。

## 4 一人ひとりのニーズに応じた教育の推進

### 施策8 特別支援教育の充実

#### ■特別支援学級在籍児童生徒数等の推移

【小学校】

(各年度5月1日現在)

年度	全児童数	在籍者数						設置学校数						学級数				
		固定		通級			特別支援教室	固定		通級			特別支援教室	固定		通級		
		知的	病弱	情緒	難聴	言語		知的	病弱	情緒	難聴	言語		知的	病弱	情緒	難聴	言語
22	29,567人	314人	—	227人	11人	170人	—	18校	—	9校	2校	4校	—	47	—	27	2	10
23	29,215	328	—	262	12	170	—	19	—	9	2	4	—	49	—	30	2	10
24	28,835	311	—	306	10	154	—	20	—	10	2	4	—	49	—	31	2	10
25	28,660	331	—	365	9	161	—	21	—	11	2	4	—	48	—	38	2	10
26	28,386	318	—	427	11	160	—	21	—	14	2	4	—	49	—	46	2	10
27	28,164	329	—	466	11	165	—	21	—	16	2	4	—	47	—	53	2	10
28	28,160	366	—	—	11	206	564	23	—	—	2	4	16	58	—	—	2	12
29	27,989	405	—	—	8	198	716	23	—	—	2	4	16	61	—	—	2	12
30	27,678	426	—	—	9	190	911	23	—	—	2	4	18	64	—	—	2	11
元	27,319	446	—	—	10	179	1121	23	—	—	2	4	18	66	—	—	2	10
2	26,820	481	—	—	7	176	1201	23	—	—	1	4	18	72	—	—	1	10

【中学校】

(各年度5月1日現在)

年度	全生徒数	在籍者数					設置学校数					学級数			
		固定		通級		特別支援教室	固定		通級		特別支援教室	固定		通級	
		知的	病弱	情緒	難聴		知的	病弱	情緒	難聴		知的	病弱	情緒	難聴
22	13,692人	179人	—	67人	7人	—	11校	—	5校	1校	—	28	—	8	1
23	13,773	196	—	81	6	—	11	—	5	1	—	30	—	10	1
24	13,733	203	—	90	7	—	12	—	6	1	—	31	—	12	1
25	13,854	223	—	93	8	—	14	—	6	1	—	34	—	11	1
26	13,781	228	—	110	7	—	14	—	7	1	—	34	—	13	1
27	13,706	230	—	136	8	—	14	—	9	1	—	34	—	17	1
28	13,505	229	—	169	11	—	15	—	8	1	—	34	—	22	1
29	13,207	226	—	181	11	—	15	—	8	1	—	35	—	24	1
30	12,905	227	—	214	9	—	15	—	8	1	—	36	—	26	1
元	13,005	258	—	—	13	258	15	—	—	1	8	38	—	—	1
2	13,067	280	—	—	17	300	16	—	—	1	8	40	—	—	1

■特別支援学級新規設置状況

【小学校】

単位（校）

区 分	平成29年 4月	平成30年 4月	平成31年 4月	令和2年 4月	令和3年 4月	令和3年度 設置校数
知的障害 (固定)	—	—	—	—	—	23
特別支援教室 (拠点校)	—	2	—	—	4	22
難聴指導 (通級)	—	—	—	1	—	1
言語障害 (通級)	—	—	—	—	—	4

【中学校】

単位（校）

区 分	平成29年 4月	平成30年 4月	平成31年 4月	令和2年 4月	令和3年 4月	令和3年度 設置校数
知的障害 (固定)	—	—	—	1	—	16
特別支援教室 (拠点校)※	—	—	—	—	—	8
難聴指導 (通級)	—	—	—	1	—	1

※ 平成30年度まで、情緒障害等通級指導学級

※ 令和2年4月から、第四小学校、柏木小学校、第五中学校に設置されていた難聴通級指導学級を  
新設の「いずみの森義務教育学校」に移設・統合した。

■特別支援学級の指導補助員等の状況

単位（人）

区 分		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
小 学 校	配置校（固定学級）	22	23	23	23	23
	指導補助員 ※会計年度任用職員 (アシスタント職)	49	53	51	53	57
	学校サポーター (固定学級)	55	40	40	31	35
	校外活動等付添員	230	221	184	188	87
中 学 校	配置校（固定学級）	15	15	15	15	16
	指導補助員 ※会計年度任用職員 (アシスタント職)	42	42	38	27	33
	学校サポーター (固定学級)	17	25	22	35	20
	校外活動等付添員	197	209	178	167	39
計	配置校（固定学級）	37	38	38	38	39
	指導補助員 ※会計年度任用職員 (アシスタント職)	91	95	89	80	90
	学校サポーター (固定学級)	72	65	62	66	55
	校外活動等付添員	427	430	362	355	126

■学校サポーター・特別支援教育ボランティアの登録状況

単位(人)

区分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
学校サポーター	542	561	550	556	671
特別支援教育ボランティア	130	85	88	57	58

※令和2年度から学校サポーターは固定学級分も含めて集計。

■認証学校サポーターの状況

区分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
認証サポーター初級講座回数	6回	6	6	1	5
参加者数(延人数)／認証数	197／18人	187／12	154／9	25／1	134／2
認証サポーター中級講座回数	3回	3	3	0	1
参加者数(延人数)／認証数	52／9人	39／11	29／9	0	6／0
認証サポーター上級講座回数	-	-	-	-	3回
参加者数(延人数)／認証数	-	-	-	-	46／11人

※令和元年度、2年度に予定していた各講座は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため一部開催中止

※認証サポーター上級講座は令和2年度から開始

■令和2年度合理的配慮(人的配置)の状況

区分	2年度	
小学校	支援員 ※会計年度任用職員 (アシスタント職)	8人
	看護師 ※会計年度任用職員 (アシスタント職)	1人
中学校	支援員 ※会計年度任用職員 (アシスタント職)	—
	看護師 ※会計年度任用職員 (アシスタント職)	—

■特別支援教育巡回相談の状況

【小学校】

単位(回)

区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
授業観察及び担任などとの理解を深めるための話し合いの実施	247	220	215	212	139
発達検査の実施	66	47	60	111	39
保護者との面談	217	204	205	276	131
そ の 他	73	103	130	133	0
計	603	574	610	732	309

【中学校】

単位(回)

区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
授業観察及び担任などとの理解を深めるための話し合いの実施	35	42	23	13	5
発達検査の実施	14	11	5	8	1
保護者との面談	31	40	17	16	5
そ の 他	38	41	46	39	0
計	118	134	91	76	11

■就学相談の状況

単位(件)

区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
小学校	770	841	869	975	972
中学校	235	263	298	346	401
計	1,005	1,104	1,167	1,321	1,373

■令和2年度 就学相談調整会議の状況

区 分	就学相談 件 数	就学相談 調整会議	判定結果					
			固定	支援教室 (情緒)	支援学校	難聴	言語	その他
小学校	972件	16回	114人	420人	33人	0人	68人	337人
中学校	401	7	114	238	6	2	0	41
計	1,373	23※	228	658	39	2	68	378

※就学相談調整会議について、上記の他に休日及び特別支援教室拠点校での開催実績あり。

■教育相談実施状況

区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	
相談実施 回 数	保護者	4,105回	4,368	5,101	4,884	3,314
	児童・生徒	2,891回	2,976	3,483	3,312	2,430
	学校等との 連携相談	607回	666	920	532	444
	計	7,603回	8,010	9,504	8,728	6,188
電話相談件数	835件	774	815	651	489	
来所相談件数	433件	484	540	551	464	
新規相談件数	235件	258	278	244	179	

■令和2年度 来所相談の内訳

単位(件)

区分	発達知能学業		性格行動			進路適正		身体神経		教育一般			計
	発達と障害	学業不振	不登校	いじめ	その他	進学進路	職業適性	ことば	その他	家庭教育しつけ	学校教育	その他	
幼児	(5)	(0)	(0)	(0)	(1)	(2)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(8)
	5	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	8
小学生	(46)	(7)	(29)	(1)	(24)	(3)	(0)	(0)	(4)	(5)	(0)	(0)	(119)
	101	9	72	1	55	7	0	0	7	13	1	0	266
中学生	(11)	(2)	(31)	(0)	(4)	(1)	(0)	(0)	(0)	(3)	(0)	(0)	(52)
	35	5	105	3	22	2	0	0	2	11	1	1	187
高校生	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3
その他	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	(62)	(9)	(60)	(1)	(29)	(6)	(0)	(0)	(4)	(8)	(0)	(0)	(179)
	142	14	178	4	78	11	0	0	9	25	2	1	464

※ ( ) は新規受付件数内訳

※平成25年度から、発達、知能学業を一つの大項目としてまとめる事とした。

■相談内容の推移

単位(件)

区分		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
発達知能学業	発達と障害	152	140	168	175	142
	学業不振	30	37	39	29	14
性格行動	不登校	146	186	192	207	178
	いじめ	5	9	8	5	4
	その他	62	70	82	83	78
進路適正	進学進路	17	10	10	13	11
	職業適性	1	0	0	0	0
身体神経	ことば	0	0	1	0	0
	その他	6	10	4	8	9
教育一般	家庭教育しつけ	12	17	29	24	25
	学校教育	2	2	5	6	2
	その他	0	3	2	1	1
計		433	484	540	551	464

## 施策9 登校支援の充実

### ■小・中・義務教育学校の不登校の児童・生徒数

単位(人)

区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
小学生	86	94	86	101	104	118	127	135	170	325	415
中学生	400	377	346	406	379	379	371	371	530	709	732
計	486	471	432	507	483	497	498	506	700	1,034	1,147

### ■令和2年度の不登校児童・生徒の学年別人数内訳

単位(人)

小学生						中学生			計
1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	
27	43	62	72	108	103	216	256	260	1,147

### ■不登校関連機関の利用者数

単位(人)

区分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
高尾山学園在籍者	94	96	81	106	113
適応指導教室 通級者	ぎんなん教室	19	29	15	26
	松の実教室	3	14	8	6
	やまゆり教室	43	63	62	81
総合教育相談室不登校相談者	139	178	188	207	177

### ■高尾山学園に在籍する児童・生徒の状況

区分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
年度末の在籍数(a)	94人	96	81	106	113
不登校が解消した者の数(b)	44人	45	39	40	55
登校意欲が高まった者の数(c)	32人	30	27	48	30
不登校の回復率(b+c/a)	80.8%	78.1	81.5	83.0	75.2
年間を通じての出席率	63.9%	68.1	69.6	71.5	71.7

※不登校とは、病欠など、特別な理由を除き、年間30日以上欠席したもの(文部科学省基準)であり、年度途中の転学では転学する前から不登校扱いとなっている児童・生徒がほとんどである。

※b：不登校による欠席が30日未満の児童・生徒数、c：不登校による欠席日数が年間30日以上であるが、登校日数が増えるなど登校意欲が高まった児童・生徒数

■高尾山学園人員配置状況

単位(人)

区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
心理相談員(※)	3	3	4	4	4
非常勤講師	4	4	4	4	4
プレイルーム指導員	1	1	1	1	1
大学など外部指導員	3	2	—	—	—
学習活動指導補助員	11	11	11	11	11

※平成25年度までは、スクールカウンセラーとして高尾山学園に配置し高尾山学園での相談活動に従事したが、平成26年度からは、高尾山学園内に移転した登校支援チームに心理相談員として配置し、高尾山学園での相談対応を含め登校支援チームの業務に従事している。

※平成27年からプレイルームに指導員1名、指導補助員3名を配置

※平成30年から、大学など外部指導員はボランティアを活用して実施している。

■スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー配置状況(延べ人数)

単位(人)

区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
都費スクールカウンセラー	108	108	108	108	119
スクールソーシャルワーカー	3	4	4	7	10

※市費配置のスクールカウンセラーは、平成25年度に都費で全校配置となったことに伴い廃止

※令和2年度から、スクールカウンセラーの対応件数が多い学校については、都の追加配置基準に則り、2名配置となった。

■スクールソーシャルワーカー活用事業の実施状況

単位(回)

区 分		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
訪問回数	学 校	394	457	657	1,365	1,652
	家 庭	278	324	452	951	1,331
	関係機関	130	106	149	252	367
	その他	0	14	12	38	12
計		802	901	1,270	2,606	3,362

■不登校児童・生徒のうち、スクールソーシャルワーカーによる継続支援を受けている児童・生徒の割合

区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
不登校児童・生徒数	498人	506	700	1,034	1,147
継続支援児童・生徒数	91人	92	128	143	321
割 合	18.3%	18.2	18.3	13.8	28.0

## 施策10 帰国・外国人児童・生徒への就学の支援

### ■日本語学級（通級）在籍児童・生徒数

#### 【小学校】

単位（人）

区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
1年生	3	0	1	6	11
2年生	5	9	7	5	8
3年生	3	4	11	8	7
4年生	6	3	13	10	8
5年生	8	5	4	10	9
6年生	4	5	9	4	2
児童数合計	29	26	45	43	45
学級数	2	2	3	3	3

※各年度の児童数及び学級数は、各年度4月1日現在の学級編制の数

#### 【中学校】

単位（人）

区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
1年生	7	4	10	5	6
2年生	10	12	6	12	6
3年生	4	10	11	8	11
生徒数合計	21	26	27	25	23
学級数	2	2	2	2	2

※各年度の生徒数及び学級数は、各年度4月1日現在の学級編制の数

### ■帰国・外国籍等児童・生徒の就学时支援者の派遣状況（延べ人数）

単位（人）

区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
小学校	37	39	34	24	18
中学校	13	10	8	15	14
計	50	49	42	39	32

## 施策11 教育の機会均等の確保

### ■就学援助の認定状況

単位(人)

区 分		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
小学校	児童数	27,796	27,507	27,314	27,389	26,880
	要保護児童数 (認定率)	399 (1.44%)	341 (1.24%)	286 (1.05%)	292 (1.07%)	242 (0.90%)
	準要保護児童数 (認定率)	3,723 (13.39%)	3,921 (14.26%)	3,833 (14.03%)	3,913 (14.29%)	3,752 (13.96%)
	計 (認定率)	4,122 (14.83%)	4,262 (15.49%)	4,119 (15.08%)	4,205 (15.35%)	3,994 (14.86%)
中学校	生徒数	13,308	12,966	12,709	13,015	13,078
	要保護生徒数 (認定率)	286 (2.15%)	226 (1.74%)	191 (1.50%)	203 (1.56%)	188 (1.44%)
	準要保護生徒数 (認定率)	2,225 (16.72%)	2,246 (17.32%)	2,230 (17.55%)	2,237 (17.19%)	2,207 (16.88%)
	計 (認定率)	2,511 (18.87%)	2,472 (19.07%)	2,421 (19.05%)	2,440 (18.75%)	2,395 (18.31%)

※認定率＝認定児童・生徒数／全児童・生徒数

### ■奨学資金の支給状況

単位(人)

区 分		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
支給対象人数		370	369	368	374	370
高国 等・ 学公 校立	1年	93	94	92	91	86
	2年	105	94	94	92	93
	3年	93	103	97	92	92
	4年	—	1	—	1	1
	5年	4	—	1	—	1
	計	295	292	284	276	273
高私 等 学 校立	1年	27	26	28	30	35
	2年	19	26	28	32	31
	3年	29	25	27	35	31
	4年	—	—	1	—	0
	5年	—	—	—	1	0
	計	75	77	84	98	97
支給額(円)		45,918,000	45,768,000	45,296,000	45,152,000	49,992,000

※高等専門学校含む

■奨学資金支給額の推移

区分	年度	月額	区分	年度	月額
一般奨学金	昭和35～40	1,200円	特別奨学金	昭和36～51	1,000円
	41～45	1,500円		52～平成2	2,000円
	46～47	2,000円		3～	3,000円
	48～49	3,000円			
	50～52	5,000円			
	53～54	7,000円			
	55～平成元	8,000円			
	2～令和元	10,000円			
2～	11,000円				

■奨学資金申請者数等の推移

単位(人)

区分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
申請者数	221	234	205	212	182
支給者数	120	120	120	121	121

■災害給付の状況

区分		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	
小学校	医療費	件数	1,884件	1,783	1,888	1,740	1,316
		金額	11,153,773円	12,192,610	15,360,501	10,583,852	8,248,127
	障害見舞金	件数	0件	0	0	1	0
		金額	0円	0	0	880,000	0
	死亡見舞金	件数	0件	0	0	0	0
		金額	0円	0	0	0	0
計	件数	1,884件	1,783	1,888	1,741	1,316	
	金額	11,153,773円	12,192,610	15,360,501	11,463,852	8,248,127	

共済掛金	26,038,215円	25,807,680	25,580,955	25,114,255	24,916,595
------	-------------	------------	------------	------------	------------

中学校	医療費	件数	2,115件	2,056	1,978	2,016	1,163
		金額	14,544,538円	16,698,223	15,335,381	14,850,127	9,491,778
	障害見舞金	件数	2件	0	0	0	1
		金額	3,500,000円	0	0	0	1,500,000
	死亡見舞金	件数	0件	0	0	0	0
		金額	0円	0	0	0	0
計	件数	2,117件	2,056	1,978	2,016	1,164	
	金額	18,044,538円	16,698,223	15,335,381	14,850,127	10,991,778	

共済掛金	12,368,005円	12,282,255	12,018,115	11,846,160	12,063,095
------	-------------	------------	------------	------------	------------

計	医療費	件数	3,999件	3,839	3,866	3,756	2,479
		金額	25,698,311円	28,890,833	30,695,882	25,433,979	17,739,905
	障害見舞金	件数	2件	0	0	1	1
		金額	3,500,000円	0	0	880,000	1,500,000
	死亡見舞金	件数	0件	0	0	0	0
		金額	0円	0	0	0	0
	計	件数	4,001件	3,839	3,866	3,757	2,480
		金額	29,198,311円	28,890,833	30,695,882	26,313,979	19,239,905

共済掛金	38,406,220円	38,089,935	37,599,070	36,960,415	36,979,690
------	-------------	------------	------------	------------	------------

■学校選択制の運用状況

新入学 学校選択制の結果

(各年度入学時点)

区 分		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
小学校	新 入 学 者 人 数	4,590人	4,438	4,251	4,266	4,072
	選 択 希 望 者 人 数	775人	719	746	771	752
	選 択 希 望 者 の 割 合	16.9%	16.2	17.6	18.1	18.5
中学校	新 入 学 者 人 数	4,297人	4,230	4,125	4,323	4,293
	選 択 希 望 者 人 数	949人	940	942	938	900
	選 択 希 望 者 の 割 合	22.1%	22.2	22.8	21.7	21.0

学校選択の理由（複数回答）

【小学校】

（各年度入学時点）単位（％）

区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
特色ある教育活動	5.9	6.3	5.6	6.3	6.4
教師の熱意・指導	6.8	5.9	5.2	6.3	6.1
落ち着いた学校の雰囲気	6.3	7.1	7.8	6.2	6.8
施設・設備の状況	5.2	4.1	3.8	4.7	3.5
兄弟が通っている（卒業した）	15.8	17.8	16.3	16.6	19.2
子どもの友人関係	15.8	16.3	16.1	16.3	15.7
地域とのつながり	8.2	7.3	7.6	7.8	6.0
通学の距離・安全	19.5	20.2	22.7	22.8	21.8
親の仕事の都合	4.7	3.1	4.2	3.5	3.7
学校の規模（児童数）	8.0	8.6	7.5	6.4	7.6
その他	3.8	3.3	3.2	3.1	3.2

【中学校】

（各年度入学時点）単位（％）

区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
特色ある教育活動	4.5	4.3	4.9	4.6	4.6
教師の熱意・指導	6.1	6.4	7.4	5.8	6.4
落ち着いた学校の雰囲気	10.1	10.5	10.4	10.0	9.8
施設・設備の状況	4.3	3.0	4.0	3.8	3.7
兄弟が通っている（卒業した）	12.5	13.1	13.2	11.9	13.4
子どもの友人関係	22.8	22.1	20.4	22.3	21.9
地域とのつながり	5.5	5.8	6.1	6.0	5.3
通学の距離・安全	16.4	17.5	15.2	16.9	17.2
学力・進学状況	3.3	3.1	3.6	4.3	4.5
部活動	11.1	11.0	11.4	10.6	10.2
その他	3.4	3.2	3.4	3.8	3.0

## 5 円滑で継続性・連続性のある教育の推進

### 施策12 幼児期からの教育の推進

#### ■就学支援シート利用の推移

区 分	27年度 (28年度入学)	28年度 (29年度入学)	29年度 (30年度入学)	30年度 (31年度入学)	元年度 (2年度入学)
市立小学校受取件数	419件	414	497	595	545
利用率	9.1%	9.2	11.5	13.8	13.2

### 施策13 義務教育9年間の系統性のある教育の充実

#### ■小中一貫校等の状況

年 度	28年度		29年度		30年度		
区 分	小中一貫教育推 進講師配置校	小中一貫 連携校	小中一貫教育推 進講師配置校	小中一貫 連携校	小中一貫教育推 進講師配置校	小中一貫 連携校	
小中一貫教育 推進講師の 配置状況	第三中学校	第六小学校	第三中学校	第六小学校	第三中学校	第六小学校	
	第六中学校	第三小学校	第六中学校	第三小学校	第六中学校	第三小学校	
	みなみ野 中学校	みなみ野 小学校	みなみ野 中学校	みなみ野 小学校	みなみ野 中学校	みなみ野 小学校	みなみ野 小学校
		みなみ野君田 小学校		みなみ野君田 小学校		みなみ野君田 小学校	
	松が谷中学校	松が谷小学校	松が谷中学校	松が谷小学校	松が谷中学校	松が谷小学校	松が谷小学校
		鹿島小学校		鹿島小学校		鹿島小学校	
	中山中学校	中山小学校	中山中学校	中山小学校	中山中学校	中山小学校	中山小学校
		高嶺小学校		高嶺小学校		高嶺小学校	

年 度	元年度		2年度		
区 分	小中一貫教育推 進講師配置校	小中一貫 連携校	小中一貫教育推 進講師配置校	小中一貫 連携校	
小中一貫教育 推進講師の 配置状況	第三中学校	第六小学校	いずみの森 義務教育学校	/	
	第六中学校	第三小学校	第六中学校	第三小学校	
	みなみ野 中学校	みなみ野 小学校	みなみ野 中学校	みなみ野 小学校	みなみ野 小学校
		みなみ野君田 小学校		みなみ野君田 小学校	
	南大沢中学校	南大沢小学校	加住中学校	加住小学校	加住小学校
		柏木小学校			
	鏈水中学校	由木西小学校	/	/	
		鏈水小学校			

#### ■いずみの森義務教育学校の指導体制及び指導方法に満足していると回答した生徒及び保護者の割合

単位 (%)

区 分	2年度
生 徒	92.7
保 護 者	80.7

※いずみの森義務教育学校が開校した令和2年度から調査開始

## 6 夢や志をもち挑戦する力を育む教育の推進

### 施策14 社会で活躍できる多様な力を育成する教育の推進

■英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとしている生徒の割合（中学1年生時）

単位（％）

区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
生徒の割合	41.8	40.3	37.2	35.9	35.9

### 施策15 一人ひとりのキャリア形成と自己実現に向けた教育の推進

■夢や目標を持っている児童・生徒の割合

単位（％）

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
小学生	84.4	85.5	84.2	83.2	—
中学生	71.3	69.6	74.3	70.3	—

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、調査を中止した。

■中学校職場体験実施状況

単位（校）

区 分		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
実 施 日 数	6日間	0	0	0	0	0
	5日間	3	1	7	1	0
	4日間	0	1	7	1	0
	3日間	35	35	23	35	0
	2日間	5	4	1	2	1
	1日間	1	1	0	0	0

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、1校を除いて中止した。